



m i s h i m a

鹿児島県三島村 みしま県立自然公園

「みしま県立自然公園」が位置する三島村は、九州南端からのびる南西諸島の最北部にあたり、鹿児島市から南へ約94kmの位置にある竹島・硫黄島・坊ノ岬から南西約50kmの位置にある黒島の三島及び無人の昭和硫黄島や岩礁から成り立っています。

竹島と硫黄島及び周辺の岩礁は中新期琉球火山脈に属し、7,300年前に大噴火した鬼界カルデラの北西縁にあたる部分を成っていて、鬼界カルデラの形成過程を物語る地形地質が見られます。

また黒島は宇治群島や草垣群島などと共に旧期琉球火山帯に属していて、独特の植物相をもつ森林が見られます。

県立自然公園 満喫周遊 MAP

みしま

鹿児島県 三島村

本MAPは、三島村の村民の方のご協力のもと、完成いたしました。この島にお住まいのみなさまの「私だけのスポット」を、ぜひご堪能ください。

竹島

Takeshima Island

周周 12.8kmの島

名のごとく 青い竹林に包まれた、穏やかな時を過ごす島

その名のとおり島全体がリュウキュウチク(大名竹)に覆われている島です。黒土の畑のほとんどもは牧草が植えられ、緩やかな丘陵地に広がる一面の放牧場では、黒牛がのどかに草を食べています。海岸のほとんどが絶壁で、島を囲む海は透明度の高いマリブルー。のぞき込むと極彩色の熱帯魚が群れ泳ぐ姿が見られ、釣りはもちろんのこと絶好のダイビングスポットが広がります。

島の随所に縄文時代から古代の遺跡があり、3,000年以上前から人が住んでいたものと思われま。聖大聖神社をはじめ、島の平安を祈念して建てられた六地藏、島独特の埋葬の墓石群など、壮大なロマンと島民との心のふれあいを求めて訪れる旅人や釣り人も絶えません。

硫黄島

Iwojima Island

周周 19.1kmの島

活火山のエネルギーあふれる、平家ゆかりの歴史薫る島

三つの島の中央に位置し、白煙く硫黄岳を抱く硫黄島は、活火山のエネルギーに満ち、自然の雄々しさを感じさせる島です。霧島火山帯に沿って噴出した海底火山の一つである硫黄島は、鬼界カルデラの外輪山上に位置し、金属が溶け出した地下水によって様々な色に染まった海岸線は神秘的な趣です。絶え間なく湧出する野趣あふれる海岸の露天風呂も火山からの贈り物です。

かつて俊寛が流刑にされた鬼界ヶ島は硫黄島とされ、俊寛かきりの史跡も多数見られます。平成8年には中村勘九郎氏によって、初めて史実の地で歌舞伎公演「俊寛」が披露されました。また壇ノ浦の海中に果てたとされる安徳天皇が落ち延びた地といわれ、関連する史跡、史料も多数存在しています。

黒島

Kuroshima Island

周周 20.1kmの島

多彩な動植物と豊かな漁場を育む緑深い森の島

三つの島で一番大きな島には大里、片泊という二つの集落があります。他の島に比べ植生が豊かで動物植物が多く、様々な渡り鳥や昆虫など、多彩な自然の姿が見られる島です。森林から湧き出る清水は海岸の断崖で滝となり、白滝の美観を見せています。離れ瀬の多い島周辺には、絶好のフィッシングポイントが散在し、島内外から釣り人が訪れています。

緑豊かな自然環境のなか、黒島みかんなどの産物に恵まれています。また広大な土地を生かして牛の放牧をおこなっており、足腰の強い牛の育成に力が注がれています。海岸線の奇岩や断崖などが見られる景勝地で、日没時の美しいサンセットラインは圧巻です。

mishima event

自然に育まれた暮らし 3つの島の物語

島の生徒が訪問しました。

三島竹島学園(竹島)

家族総出だったトビウオ漁

三島硫黄島学園(硫黄島)

硫黄島と共に生きる暮らし

三島大里学園(黒島)

黒島に受け継がれるみかん

三島片泊学園(黒島)

暮らしを支える竹細工

三島村の祭りイベント

竹島

2月3日.....節分(厄払い)
8月13日.....盆踊り
旧8月15日.....十五夜
9月8日.....宵宮祭、9月例祭(ふいふやまつり)

硫黄島

1月7日.....といどのからいどん(クセンボ)
4月下旬.....港祭
5月5日.....例大祭(祭りたいさい)
7月末頃.....MISHIMA CUPヨットレース
8月15日.....柱松(はしまつ)
旧8月1・2日.....八朔太鼓踊り
旧9月10・11日 九月踊り
12月中旬〜.....椿開花 2月頃

黒島

1月7日.....厄払い
2月10日.....先祖祭り
5月上旬.....黒島特攻平和祈念祭
旧6月23日.....イバドン
8月15日.....盆踊り
9月1日頃.....八朔踊り
11月頃.....火の神祭り
11月11日.....先祖祭り

みしま県立自然公園周辺は、癒しの景色や手つかずの自然に恵まれています。そこには島の人々が自然をうまく利用しながら、長い年月をかけて育んできた物語があります。島の生徒たちが、農業・漁業・鑑賞など、さまざまな分野で知恵や技術を継承している名人を訪ねて、物語を聞てきました。

ARアプリ「COCOAR」をダウンロード(無料)
マークのある画像にスマートフォンをかざす
動画がスタート!

AR動画作成やQRコードの電子BOOKは閲覧用の外部サイトに接続します。

スマホをかざすと画像が動き出す!

Ferry MISHIMA

フェリーみしまを楽しもう!

鹿児島島を出港して三つの島々をめぐる三島村唯一の交通機関である「フェリーみしま」は、移動や生活物資等の運搬の役割だけでなく、日本を代表する活火山や太古の地形を楽しむことができる。世界的にも有名な3つの大カルデラ(始良、阿多、鬼界)を望みながら、その内部を航行するという面白さまで備わっている。それだけに、フェリーに乗ったら、鹿児島島のジオを自分の目で楽しみたいとワクワク!

三島村

みしま県立自然公園

三島村は、その貴重な地質遺産の価値などが認められ、日本ジオパークにも認定されています。

三島村観光協会公式ショップでも購入出来ます。

詳細については三島村観光協会までお問い合わせください。

三島村観光協会 ☎099-222-3141

三島村観光協会公式通販サイト
三島村の特産品・グッズなどを扱っております。

みしま焼酎「無垢の蔵」公式通販サイト
蔵でつくる芋焼酎を扱っております。

三島村 宿泊施設案内

三島村にはコンビニや食堂などはないため、宿をご利用することをオススメします。また当日の対応が出来ないため、来島前にご予約を。各民宿の情報は右のQRコードから。

三島村の食・おみやげ

三島から生まれた心のごもったあたたかい逸品 素朴な中に島のおいしさを込めて

焼酎みしま村・焼酎メンドン

三島村硫黄島・黒島で生産しているサツマイモ「ベニオトメ」の甘い香りと、黒島の美味しい水を使った焼酎は、製造が限られており希少な焼酎となっている。

三島村 椿うどん

黒島で栽培される黒島みかんを使用した、三島オリジナルのサイダー。数量限定のため、詳細は三島村観光協会まで。

ハマガ餃子(ポタンポウフウ)

島に自生しているハマギを竹島学園の生徒が餃子に美味しく加工。ラベルデザインまで、子ども達がこだわった商品。限定販売になるため、詳細は三島村役場まで。

黒島みかんシフォンケーキ

鹿児島地域特産品コンクール地域限定部門優秀賞受賞(平成22年8月)。黒島みかんの果肉と皮が贅沢に入っているシフォンケーキ。ふるさと納税の返礼品にもなっている。

ミシマボタニカルサイダー

黒島で栽培される黒島みかんを使用した、三島オリジナルのサイダー。数量限定のため、詳細は三島村観光協会まで。

大名旬

大名旬は「旬の王様」とも呼ばれており、濃厚な味と歯ごたえが特徴。販売時期や調理方法などは専用サイトで。

三島村の産物

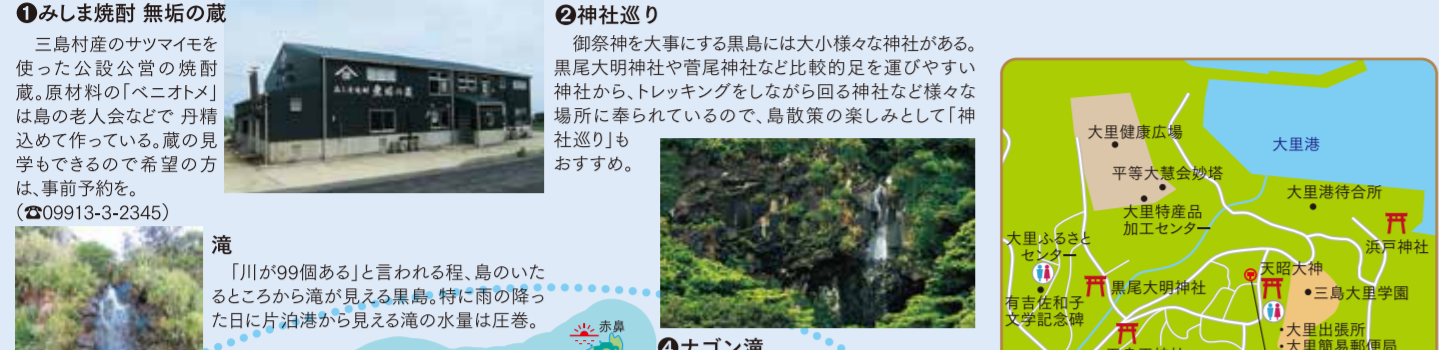
かめりあシャンプー・コンディショナー
かめりあ・そーぶ
大名たけのこ 炊き込みごはんの素

星空観察
三島村はどこから夜空を見上げてみてもきれいな星空観察ができる。空気が澄み、空が暗く、広く開けていると特に星空観察がしやすいと言われている。三島それぞれの星空観察スポットを探してみよう。

1 みしま焼酎 無垢の蔵
三島村産のサツマイモを使った公設公営の焼酎蔵。原材料の「ペニオトメ」は島の老人会などで月精込めで作っている。蔵の見学もできるので希望の方は、事前予約を。
(☎09913-23245)

2 神社巡り
御祭神を大事にする黒島には大小様々な神社がある。黒尾大明神社や菅尾神社など比較的足を運びやすい神社から、トレッキングをしながら回る神社など様々な場所に奉られているので、島散策の楽しみとして「神社巡り」もおすすめ。

3 黒島平和公園
太平洋戦争中に特攻隊が最後に見た島が黒島と伝わっている。慰霊と平和への祈りを込めて建立された特攻平和観音像や、平和の鐘があり、毎年5月には、慰霊祭が行われている。



4 ナゴン湾
真っ赤に染まった石があることから地元では、「血水川」とも呼ばれている。湾の上には何十個も石が重なっており、大きいものであれば道路から見ても見ることができ、なぜ積み重なっているかは不明だが、絶妙なバランスを保っている。

5 片泊港
海水の透明度は非常に高く、泳いでいる魚が水面からでも観察できる。片泊港の近くではゲンジボタルが生息し、5月頃の夜には、多くの光を観察することができる。

6 塩手鼻
黒島有数の景勝地「塩手鼻」では、主に安山岩を取り残され、小さな水族館のようである。
※石の上は大変歩きにくく、濡れたところは特に注意を!

7 白衣観音像
塩手鼻の上方に立てられているのが白衣観音像。「黒島流れ」と呼ばれる明治28年の台風被害の犠牲者を悼み建てられた観音像。

8 黒島ミカン
黒島は南限と北限の植物が混在している珍しい島。国指定天然記念物に指定されている「薩摩黒島の森林植物群落」は手つかずの自然がいっぱい。植物や生物などを観察しながらトレッキングをするのもおすすめ。
※天然記念物に指定された場所では、植物の採取をはじめとして様々な行為が禁止されています。



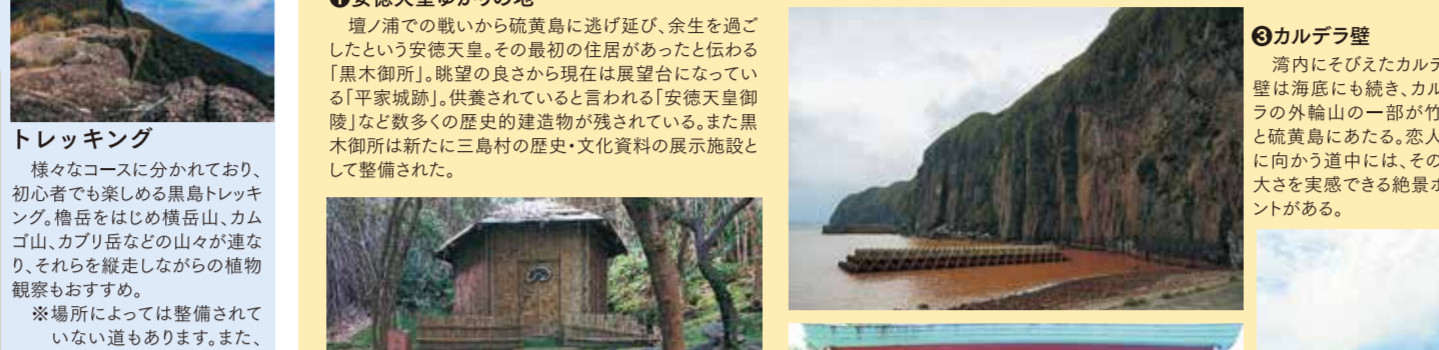
9 片泊港
海水の透明度は非常に高く、泳いでいる魚が水面からでも観察できる。片泊港の近くではゲンジボタルが生息し、5月頃の夜には、多くの光を観察することができる。

10 黒島
Kuroshima

11 カルデラ壁
湾内にそびえたカルデラ壁は海にも続き、カルデラ壁の外輪山の一部が竹島と硫黄島にあたる。恋人峠と硫黄島にあたる。恋人峠に向かう道中には、その雄大さを実感できる絶景ポイントがある。

12 恋人峠(希望の鐘、しあわせの鐘)
赤い綱橋を通った先にある恋人峠は、島を一望することができ、晴れた日は屋久島や口永良部島、種子島の島影を望める。硫黄岳を背景に「希望の鐘」や「しあわせの鐘」を鳴らしてみよう。

13 硫黄岳
島のシンボルとも言える硫黄岳は703mの三島村最高峰。現在は活動を休止している。きれいな円錐形の山で、頂上まで登ることもできる。
※立入禁止(令和4年12月現在)



14 俊寛堂
俊寛の魂を祀るためのお堂。俊寛堂までは昔むした道が続く神秘的な通りとなっている。三島開発総合センター前には、俊寛像が設置されており、悲痛な叫びが聞こえてきそう。

15 熊野神社
硫黄島港からほど近い場所にあり、島の中心の神社。「八朔太鼓踊り(メンドン)」の舞台で平清盛によって硫黄島に流された康頼、成経が「熊野権現」に見立て、小社を造った。安徳帝晩年の皇居跡と言われている。

16 六地藏
この六地藏は、阿陀堂跡の礎の中に崩壊し埋まっていたものを、昭和45年に掘り起こし組み立てられた。



17 稲村岳
236mの稲村岳は、硫黄岳と同じく火山であるが、現在は活動を休止している。きれいな円錐形の山で、頂上まで登ることもできる。
※入山にはご注意ください。

18 片泊港
海水の透明度は非常に高く、泳いでいる魚が水面からでも観察できる。片泊港の近くではゲンジボタルが生息し、5月頃の夜には、多くの光を観察することができる。

19 塩手鼻
黒島有数の景勝地「塩手鼻」では、主に安山岩を取り残され、小さな水族館のようである。
※石の上は大変歩きにくく、濡れたところは特に注意を!

20 白衣観音像
塩手鼻の上方に立てられているのが白衣観音像。「黒島流れ」と呼ばれる明治28年の台風被害の犠牲者を悼み建てられた観音像。

21 黒島ミカン
黒島は南限と北限の植物が混在している珍しい島。国指定天然記念物に指定されている「薩摩黒島の森林植物群落」は手つかずの自然がいっぱい。植物や生物などを観察しながらトレッキングをするのもおすすめ。
※天然記念物に指定された場所では、植物の採取をはじめとして様々な行為が禁止されています。

硫黄島 Iwojima

活火山のエネルギーあふれる、平家ゆかりの歴史薫る島

1 安徳天皇御陵
2 希望の鐘
3 恋人峠
4 俊寛堂
5 熊野神社
6 硫黄岳
7 稲村岳
8 片泊港

温泉
眺望スポット
朝日スポット
夕日スポット
神社
トイレ

3 島総合開発センター
温泉や図書館、郷土資料室などがあり気軽に見学することができる。資料館には三島村のジオラマ模型があるので、それを見て島の位置関係を把握してから散策するのもおすすめ。

3 島村観光協会
三島村観光協会へお問い合わせください。

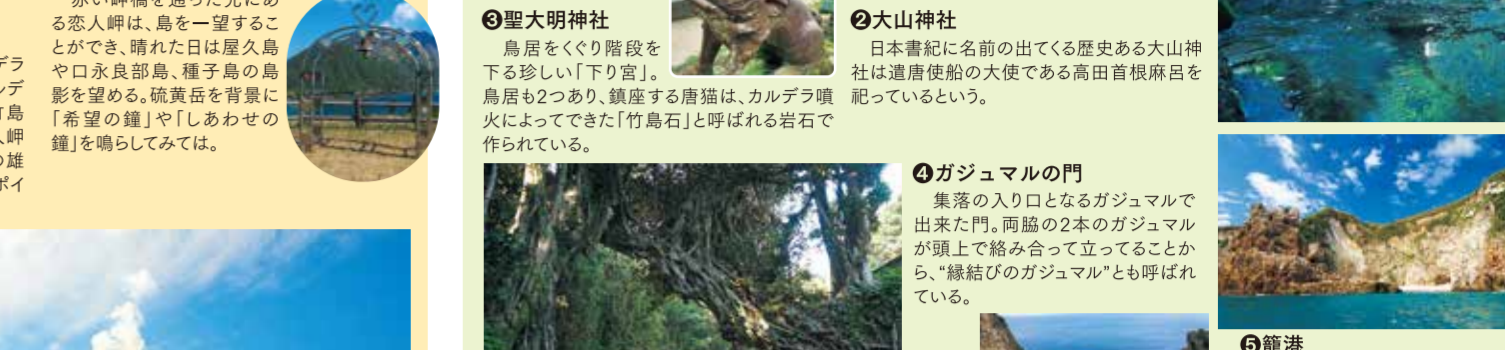
1 井川
古くから島民に水汲み場として利用されてきた場所。現在の形は残っていないが発電所に使われていたポンプが残っている。また、階段下には地蔵が祀られている。

2 聖大明神社
鳥居をくぐり階段を下る珍しい「下り宮」。鳥居も2つあり、鎮座する唐猫は、カルデラ噴火によってできた「竹島石」と呼ばれる岩石で作られている。

3 大山神社
日本書紀に名前の出ている歴史ある大山神社は通商使船の大使である高田首根麻呂を祀っているという。

4 ガジュマルの門
集落の入り口となるガジュマルで出来た門。両脇の2本のガジュマルが頭上を絡み合っていることから、「縁結びのガジュマル」とも呼ばれている。

5 龍港
界隈カルデラの外輪に位置する竹島の龍港。美しい砂浜があり湾内では、魚も多く見られる。
※階段崩落のため、立ち入り禁止。(令和4年12月現在)



6 竹島港
竹島港では界隈カルデラを形成した7300年前の噴火の痕跡を見ることができる。船を下りてすぐ目の前にある大きな地層は、噴火の大きさを物語っている。

7 オンボ崎
島民お勤めの絶景ポイント。空と海の青さや一面の竹林に島の雄大さを感じる。また、硫黄島や天気の良い日には屋久島を望むことができ、夕陽ポイントにもなっている。

8 佐多浦牧場
「牧場」と名がついているが、現在、牛は放牧されておらず広い車道になっている。竹島最高峰のマゴ山を望むことができる。

9 東風泊(コデマリ)
オンボ崎へ続く断崖や硫黄島を望むことができるスポット。のんびりと島の景色を楽しんでみては。

ウミガメ
竹島は海が澄んでいるため、いたるところでウミガメを観察できる。港では頻りに遭遇する。

釣りスポット
釣りが多く訪れる竹島。港の近くでは、熱帯魚も多く観察できる。島民におすすめの釣りポイントも聞いてみるのも面白いかも。



竹島 Takeshima

名のごとく青い竹林に包まれた穏やかな時を過ごす島

1 安徳天皇御陵
2 希望の鐘
3 恋人峠
4 俊寛堂
5 熊野神社
6 硫黄岳
7 稲村岳
8 片泊港

10 黒島
Kuroshima

みしま県立自然公園 満喫周遊MAP

misshima-mura

三島の仮面神
三島村は「祭りのない月はない」と言われるほど大小様々な祭りがあ。硫黄島の「八朔太鼓踊り」に登場する仮面神メンドンは、「薩摩硫黄島のメンドン」として、ユネスコ無形文化遺産や国の重要無形民俗文化財に指定される。三島それぞれ特徴を持った仮面神があり、どれも子孫繁栄、五穀豊穡などを願う村人の思いが込められている。
※年により開催内容等に変更される可能性があるため、お問い合わせください。

竹島:タカマン
硫黄島:メンドン
黒島:面節

体感 体験

竹島
● 島一周ウォーキング ● 竹島歴史の石巡り

硫黄島
● サイクリング ● トレッキング
● 歴史散策 ● ジャンベ体験(要予約)

黒島
● 自然道散策(植物群落) ● 生物観察(昆虫・野鳥)
● オオウナギ観察 ● 神社巡り ● 星空観察

◎各体験の詳細は三島村観光協会(☎099-222-3141)へお問い合わせください。

小さな3つの島巡り、こだけの自然・文化・温泉など“みしま旅”を満喫!

ゆっくりと自然を感じ、のんびり島を“体感”しませんか?

本格的なジャンベを習えるスクール
硫黄島にはアジア初のジャンベスクールがあり、硫黄島へ入港すると、ジャンベの軽快なリズムが聞こえてきます。硫黄島では珍しいジャンベの演奏体験ができます。体験希望の方は、三島村観光協会までお問い合わせください。

みしまの温泉は無二の絶景の中、癒やしの湯

島旅 温泉

三島村で唯一温泉のある硫黄島。
活火山「硫黄岳」の恵みで個性豊かな温泉が湧き出しています。泉質も違うので温泉を巡ってみるのもオススメ。また、入浴できる時間帯は様々なため詳しくは三島村観光協会へお尋ねください。

坂本温泉 ※干潮時のみ
大谷温泉(ウータン)
穴之浜(クツハマ)温泉
三島開発総合センターの入浴施設 ※休止中(令和4年12月現在)

竹島 Takeshima

名のごとく青い竹林に包まれた穏やかな時を過ごす島

1 安徳天皇御陵
2 希望の鐘
3 恋人峠
4 俊寛堂
5 熊野神社
6 硫黄岳
7 稲村岳
8 片泊港

10 黒島
Kuroshima